令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人嚢胞性線維症支援ネットワーク

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した
- ・当該ホームページは、随時更新中。情報交換会の発表がHPから閲覧できるようにした (希望者のみ閲覧可能)
- 2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事 業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時(B) 当該事業の 実施場所(C) 従事者の人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	事業費の額 (単位:千円)
(1) 情報交換事業	嚢胞性線維症患者と家族、主治医を含む医療関係者、嚢胞性線維症に関する研究や実務に関わっている者が参加する。事務局からレジストリの報告を行い、参加者全員で情報交換を行う。	 (A)8月22日に行った。 (B)名古屋大学鶴舞キャンパスの鶴友会館(およびオンライン使用) (C)26名 	(D) 患者と家族、主治医などの医療関係者、基礎研究者等(E) 45 名	260. 365
(2) 講演会事業	今年度は実施していません。			
(3) 診療サ ポート事 業	今年度は実施していません。			
(4) 関係団 体との交 流事業	・嚢胞性線維症患者と家族の 会 (https://jcfn.jimdo.com) の代表との打ち合せ	(A)8月22日に行った。(B)名古屋大学鶴舞キャンパス	(D) 患者と家 族、医療関 係者、事務 局	0

	の鶴友会館	(E)45名	
	(およびオン		
	ライン使用)		
厚生労働科学研究難治性疾患	(C)26名	(D) 患者と家	
政策研究事業"小児期·移行		族、医療関	
期を含む包括的対応を要す	(A)12 月 12 日に	係者、事務	
る希少難治性肝胆膵疾患の	行った。	局、など	
調査研究"班において、活動	(B) オンライン会	(E)40名	
報告し、助言をもらう。	議		
	(C) 5名		
	政策研究事業"小児期・移行期を含む包括的対応を要する希少難治性肝胆膵疾患の調査研究"班において、活動	(およびオン ライン使用) 厚生労働科学研究難治性疾患 政策研究事業"小児期・移行 期を含む包括的対応を要す る希少難治性肝胆膵疾患の 調査研究"班において、活動 報告し、助言をもらう。 (お)12月12日に 行った。 (B)オンライン会 議	(およびオン ライン使用) 厚生労働科学研究難治性疾患 政策研究事業"小児期・移行 期を含む包括的対応を要す る希少難治性肝胆膵疾患の 調査研究"班において、活動 報告し、助言をもらう。 (C) 26 名 (D) 患者と家 族、医療関 係者、事務 局、など (B) オンライン会 議

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

(ア) 開催日時及び場所 令和2年6月24日(水) メールによる書面審議

(イ) 議題

- ①正会員、賛助会員についての報告
- ②活動報告および活動予定の報告
- ③当法人パンフレット、ポスターおよびHPについての報告
- ④令和元年度事業報告の承認について
- ⑤令和元年度決算の承認について
- ⑥令和2年度事業計画の承認について
- (7)令和2年度予算の承認について
- ⑧役員の増員について

(2) 理事会

ア 第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所 令和2年6月17日(水) メールによる書面審議

(イ) 議題

- ①令和2年度通常総会提出議案について
- ②これまでの事業報告及び、3月31日までの事業予定について